

2006年(平成18年)1月21日(土曜日)

韓国の交流団 県庁へ

知事に県政運営を質問

韓国の民間交流団体が、康夫知事と懇談した。二十日、県庁を訪れ、県 田中知事を訪問した。政運営などについて田中は、日韓の政治や経済、

文化面での交流を目指し、韓国の国会補佐官や弁護士らで設立した「韓日政経文化フォーラム」のメンバー十九人。

知事が、財政改革の成果や大雪への対応などを説明した後、韓国側から「『脱ダム宣言』で反対者にどう対応したか」「経済原理を重視すると、福祉政策を圧迫するのではないか」などの質問が出た。

これに対し田中知事は「政治に百パーセントの意見一致はありえないが、ほかの誰よりも多くの意見を聞くようにしている。今あるものを活用すること、国の補助金に頼らない施策を行っている」などと答えた。

(上野 実輝彦)